

平成 24 年度自己評価結果公表シート

作成 鶴ヶ丘幼稚園

1、本園の教育目標

家庭における親しい人間関係を軸にした生活から、より広い世界に目を向け始め人格を形成していく幼児期に、「家庭に近い環境の中、自由でのびのびした保育」を行い、子どもたちが「安心して活動する」中、家庭では体験できない社会・文化・自然等に触れ、豊かな体験を通して生きる力の基礎を培うことを目標とする。

鶴ヶ丘幼稚園のよい子は

- ・健康でねばり強い子
 - ・なかよく助け合う子
 - ・やる気ありよく考える子
- を目指す。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って園自ら、教師自らの目で客観的に自己評価を行い、自然災害への防災や節電対策に改めて取り組み、義務教育及びその後の教育の基礎が培われるよう、保育の質を高めるために常に向上を目指す。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
① 預かり保育の充実	平成 23 年度途中より実施されたスマイル・チャイルド事業への参入を目指す。
② 地域の未就園親子や子育て中の親の、センター的役割を担う。	地域の子育て中の親子が孤立しないように、常に園を開放し、発達相談や子育て相談、幼稚園開放等を充実するようにしている。平成 24 年5月より2歳児対象の「ぼぼたんぐみ」を開始した。
③ 食育を充実させる	自園で調理している給食を、子どもたちにとってより身近なものになるように積極的に活用する。
④ 節電意識の徹底	関西電力の計画停電に対応する。空調システムの適切な運用を図る。特に夏期の熱射病対策との兼ね合いも含め、園庭の寒冷紗や後頭部への直射日光を遮蔽する帽子の着用を行う。
⑤ 自然災害に対する理解を深め、防災保育を実施する。	台風等の気象警報等で事前に情報を得ることが出来る自然災害に加えて、緊急対応を余儀なくされる地震災害への理解を深める。避難訓練を通じて、巨大地震発生時の避難経路・避難場所を確認し、避難方法を身につけさせる。
⑥ 幼児教育・保育の質を高めるために園外研修に積極的に参加し、職員間でも	保育者の専門性を高め、人間性や社会性を培うために研修会に進んで参加し、学んだ内容を研修記録

学習会を行う。	にして報告し、園職員全員で共有するようになっている。
---------	----------------------------

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

本年度の重点目標・計画達成のために、職員間でより一層の周知を図り、常に話し合いを重ね、その達成に向けて、全職員が一丸となって取り組むことが出来た。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
平成 25 年度からの長期休業中の預かり保育の充実と預かり保育の長時間化	お盆期間を除く夏休み、正月期間を除く冬休み、年度をまたぐ春休み期間中に預かり保育を実施する。預かり保育を早朝と午後6時まで実施する。
食育のさらなる充実	食を楽しみ、食の知識を増やす。
保育環境の見直し	子どもたちが安心して過ごせるように、平成 23 年度に実施したように、園舎、園庭、遊具等の保育環境を定期的に見直す。

6、評価項目の自己評価

評価項目	評 価
3-①	当園の預かり保育への取り組みは、隣接幼稚園と比較すると大阪府が独自に進めているスマイル・チャイルド事業に大幅な遅れが生じている。平成 25 年度への移行措置として夏休み 10 日間、冬休みと春休みそれぞれ 5 日間の預かり保育を実施する。
3-②	2歳児 10名定員の「ぼぼたんぐみ」を毎週火曜日、金曜日の2回実施している。幼稚園で実施している行事や体育指導に参加している。また例年通り、ホームページ、保護者の皆様にご協力を頂いている幼稚園の掲示板「小さいおともだちへ」、葉書によるDMの3つの方法で、一学期に実施した「一日動物園」「人形劇観賞」「こどもまつり」「園庭開放」「たんぼぼ教室」の連絡を行い、それぞれ数十名単位の参加者があった。2 学期以降も同様の活動を行っていく予定である。
3-③	従来からの給食献立表により、給食内容・カロリー・栄養素については保護者の皆様へお知らせに加えて、こどもたちの食材への理解やはしや食器の使い方の理解を深める活動や調理員の人々とのコミュニケーションを重視することを行っている。本年度は、福井県小浜市で実施された食育研修に園長と主任が参加した。
3-④	関西電力の計画停電に対応する。本園の空調は、電力とガスの両者を使用するガスヒートポンプ式ではあるが、節電意識を職員に徹底することを行っている。
3-⑤	5、6月に実施した避難訓練において、地震発生時は机の下に隠れることを確認した。防災管理規程を作成し、平成 23 年 9 月 28 日から実施している。
3-⑥	大阪府・大阪市・大阪府私立幼稚園連盟・大阪市私立幼稚園連合会・私学共済・民間業者・各種団体が主催する幼児教育者向け研修会に職員が多数参加した。

平成 24 年度鶴ヶ丘幼稚園関係者評価表

当園の自己評価を参照しながら、平成 24 年 9 月 3 日に開催された保護者役員会において協議により関係者評価を行って頂いた。

評価項目	
3-①	平成 25 年度より預かり保育を本格的に開始するのはとても助かります。 終了時間が 17 時までなので、18 時までに延長してもらえるので助かります。
3-②	幼稚園の活動が地域の方に密着しているのが現状でよいと思う。
3-③	給食もおいしく、とても優れていると思います。
3-④	できているので、現状維持でお願いします。
3-⑤	避難先も保護者で理解されており、十分できている。
3-⑥	現状維持でお願いします。
その他	ぽぼたんぐみに入りたいが、入れない人が多いので、保育者の増員等をしていただけるとうれしいです。

以上